

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和6年12月09日

日本NCR健康保険組合

STEP 1-1 基本情報

組合コード	23848
組合名称	日本NCR
形態	単一
業種	情報通信業

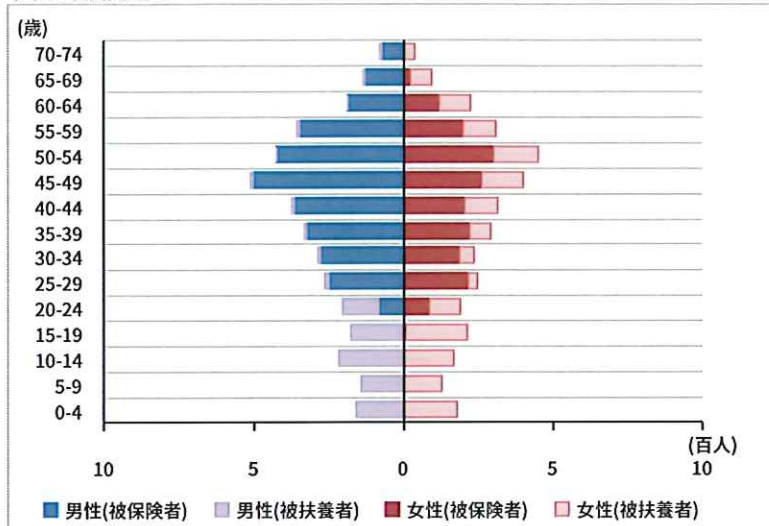
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数	4,810名	-名	-名
* 平均年齢は	男性62.0%	男性-%	男性-%
特例退職被保険者を除く	(平均年齢45.9歳) *	(平均年齢-歳) *	(平均年齢-歳) *
	女性38.0%	女性-%	女性-%
	(平均年齢43.3歳) *	(平均年齢-歳) *	(平均年齢-歳) *
特例退職被保険者数	0名	-名	-名
加入者数	7,290名	-名	-名
適用事業所数	13カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点数	141カ所	-カ所	-カ所
保険料率	8,900‰	-‰	-‰
*調整を含む			

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	2	-	-	-	-
	保健師等	2	0	-	-	-	-
事業主	産業医	0	10	-	-	-	-
	保健師等	0	1	-	-	-	-

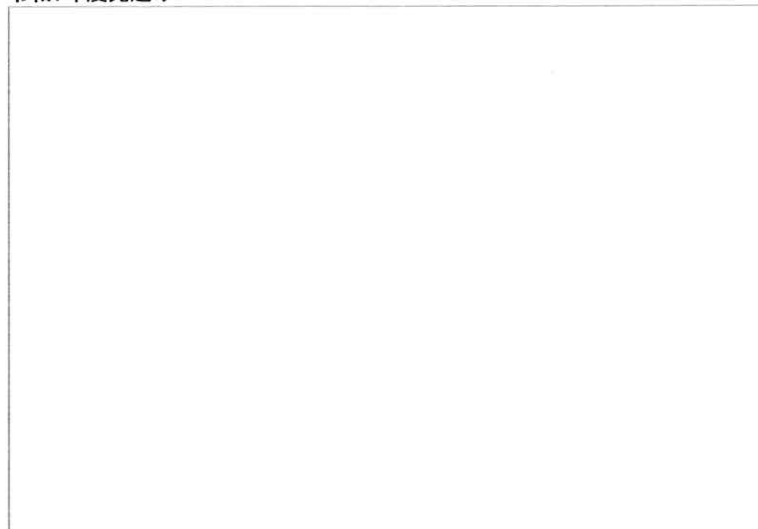
		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	2,981 / 3,544 = 84.1 %
	被保険者	2,595 / 2,821 = 92.0 %
	被扶養者	386 / 723 = 53.4 %
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	236 / 586 = 40.3 %
	被保険者	227 / 556 = 40.8 %
	被扶養者	9 / 30 = 30.0 %

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	88,942	18,491	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	10,761	2,237	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	7,328	1,523	-	-	-	-
	疾病予防費	68,812	14,306	-	-	-	-
	体育奨励費	1	0	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	4	1	-	-	-	-
	小計 …a	175,848	36,559	0	-	0	-
	経常支出合計 …b	2,824,090	587,129	-	-	-	-
	a/b×100 (%)	6.23		-		-	

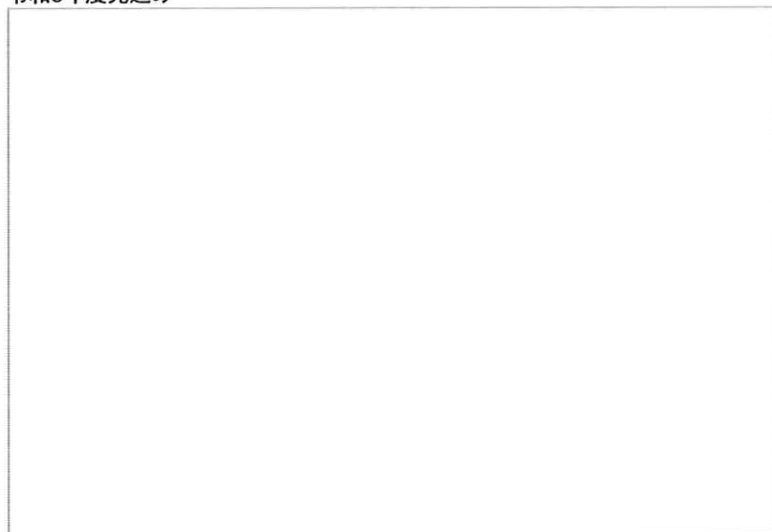
令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	3人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	87人	25～29	249人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	279人	35～39	326人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	366人	45～49	501人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	425人	55～59	346人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	191人	65～69	132人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	77人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	6人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	86人	25～29	218人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	186人	35～39	224人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	203人	45～49	262人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	300人	55～59	200人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	118人	65～69	23人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	2人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	158人	5～9	142人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	219人	15～19	173人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	121人	25～29	11人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	3人	35～39	6人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	5人	45～49	4人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1人	55～59	5人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	1人	65～69	3人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	3人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	175人	5～9	124人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	165人	15～19	207人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	102人	25～29	30人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	46人	35～39	68人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	108人	45～49	136人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	146人	55～59	111人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	103人	65～69	69人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	35人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- 【1】 日本NCR健康保険組合は、被保険者数4,810名、被扶養者2,480名で、13事業主が加入している単一健保である。
- 【2】 事業主の拠点が全国にあり、加入者数も点在している。
- 【3】 被保険者は30歳代後半から50歳代前半に加入者数構成に偏りがある。
- 【4】 被保険者の20歳前半の構成比率が低い。

STEP 1-2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

【1】 生活習慣病のリスク保有者への対策は、「特定保健指導」と「医療専門職」による施策がある。「医療専門職」による施策は保健指導、栄養指導、健康相談を年齢にかかわらず実施、新人に対する健康教育も実施している。

【2】 機関紙は発行せず、電子メールとWEBの組み合わせで情報を提供している。又、事業によってはダイレクトメールを送付する。

事業の一覧

職場環境の整備	
疾病予防	健康管理推進委員会
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	情報提供電子メールの発信
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健診（被保険者）
特定健康診査事業	特定健診（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	こころとからだの健康相談（電話、面談）
保健指導宣伝	後発医薬品使用促進
疾病予防	39歳以下健康診断
疾病予防	婦人科検診
疾病予防	健康相談
疾病予防	歯科健診
疾病予防	禁煙プログラム
疾病予防	インフルエンザ予防接種補助金支給
疾病予防	インフルエンザ予防接種集団接種
疾病予防	家庭常備薬斡旋
疾病予防	コラボヘルス委員会
事業主の取組	
1	疾病予防

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象事業所	性別	年齢	対象者	事業費 (千円)	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	注2) 評価
職場環境の整備												
疾病予防	1	健康管理推進委員会	年1回事業主の人事・総務担当者、保健事業に関するテーマでの情報共有を図る。	全て	男女	18 ～ 74	被保険者		令和4年10月26日、10月28日開催 内容 1.2022年度インフルエンザ予防接種日程（予定） 2.日本NCR健保の現状（健保概要） 3.2021年度保健事業振り返り 4.2022年度保健事業実施状況 1) 健診受診状況 2) 重症化予防プログラム 3) 特定保健指導新規保健事業 1) 若年層健康相談プログラム 2) 禁煙プログラム 5.集団健康診断について	事業主との情報共有	令和5年度も引き続きコロナヘルス委員会も含めて実施する。	5
加入者への意識づけ												
保健指導宣伝	2,3,4,5,6,7	情報提供電子メールの発信	・健保関連情報の発信と周知	全て	男女	0 ～ 74	加入者全員		令和4年度は38回の情報提供を実施。 ・健保ニュース・メルマガ ・健康診断・HP・保健事業等 ・健診結果システムにより健診結果の閲覧可能 ・委託先専門職よりICT面談による検査値の説明と再検査勧奨	ほぼ全員の被保険者が電子メールでの受取りが可能。 IDパスの利用で健診結果・医療費を個人がいつでも閲覧できる	被扶養者のメールアドレスがない	5
個別の事業												
特定健康診査事業	3	特定健診（被保険者）	・特定健診受診率の向上 ・胃がん/大腸がん検診の受診率向上	全て	男女	40 ～ 74	被保険者、任意継続者	70,401	支払基金報告値（令和4年度） 報告対象者数 被保2,821名 特定健診受診者数 被保2,595名 特定健診受診率 被保92.0% 昨年度比 被保3.2%増 ※任継続被保険者は被扶養者として計上	・未予約者へシステムで毎月健診受診勧奨を実施 ・一部事業主の経営層から社員への早期健診予約勧奨 ・事業主の健診受診勧奨 ・健診予約システムの運用 ・利便性の高い巡回レディース健診の受診機会の提供 ・メルマガによる受診勧奨 ・ホームページによる周知活動 <個別メール勧奨> ・毎月システムから利用勧奨メールを実施	・健診未受診者の分析の未実施 ・一部事業主の健診受診勧奨体制の未整備	5

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	成果			注2) 評価
				対象 事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	3	特定健診（被扶養者）	- 特定健診受診率の向上 - 胃がん/大腸がん検診の受診率向上	全て	男女	40～74	被扶養者、任意継続者	11,386	支払基金報告値 対象者数 723名 受診者数 386名 ※ 被扶養者には配偶者、任継を含む 健診実施率 53.4% 昨年度比 5%増 2023年3月末時点(支払基金報告で修正) 対象者数 666名 受診者数 374名 ※ 被扶養者には配偶者、任継を含む 健診実施率 56.2% 昨年度比 7.8%増 胃がん 受診率85.0% 大腸がん 受診率94.0%	- 一部申込のWEB対応に伴う利便性。（健診予約システム） - 巡回レディース健診にて女性への多様な受診機会の提供。 - ハガキで未受診者への勧奨を年2回実施 - 被扶養者向け健診案内冊子を作成 - 被保険者経由でメルマガを送付した。	- 経年で未受診者の存在。 - 被扶養者のメールアドレス/電話不明のため - 郵送のみとなる。 - 被扶養者自身のメールアドレス/電話番号が入手困難 - 健診受診意識と病識の低さ	5
特定保健指導事業	4	特定保健指導	- 特定保健指導実施率の向上 - 生活習慣病の改善	全て	男女	40～74	加入者全員	6,257	【支払基金報告値】 ◆保健指導対象者 積極的 331名 動機 254名 合計586名 ◆保健指導実施率 積極的支援 36.1% 動機付け支援45.7% 合計実施率 40.3% 2023年3月末時点 令和4年度(2022年度) 保健指導対象者：638名 当年開始者：202名（実施率31.7%） 前年度開始且つ当年度終了者：111名	- 選べる4つのプログラムで対象者が選びやすくなった - リピータ対策として多彩なプログラムを用意した - 申し込みはWEB、QRコードで簡単に予約ができるようになった - 申込を1本化したこと - 事業主の協力（事業主からの参加勧奨を2回、一部事業主は3回実施した） - メルマガが参加勧奨 - 未申込者に別プログラムで案内を実施。岩盤層の掘り起こしを行った。	- 参加勧奨メールを見ない(環境的に)対象者がいる - 特定保健指導の効果が見えない - 一部事業主の実施協力が得られない	4
保健指導宣伝	6	こころとからだの健康相談（電話、面談）	加入者者へ事業の周知	全て	男女	0～74	加入者全員	1,670	令和4年度 メンタルヘルス電話 13回 メンタル面談 6回 健康相談電話 582回 計 601回	情報提供 認知度向上	メンタルヘルス相談周知不足	5
	7	後発医薬品使用促進	- 後発医薬品へ切り替え時の差額通知の実施 - 後発医薬品使用量の向上	全て	男女	0～74	加入者全員	634	令和4年度は1回の実施。 レセプトから割り出して、後発医薬品情報をダイレクトメールで送付。 利用者の割り出しは委託。	AG薬品の情報提供およびメンタル疾患患者に対する情報提供	大型のAG薬品の未発売	5

算科目	注1)事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	実施状況・時期				成功・推進要因	課題及び阻害要因	注2)評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者								
疾病予防	3	39歳以下健康診断	・健診受診率の向上 ・胃がん/大腸がん検診の受診率向上	全て	男女	18～39	加入者全員	23,055	令和4年度(2023年3月末時点) ・被保険者：対象者1,344名 受診者1,225名 ・配偶者：対象者121名 受診者65名 ・任継：対象者数1名 受診者1名 ・計：対象者1,466名 受診者1,291名 健診受診率 計88.1% 被保91.1%				・未予約者へシステムで毎月健診受診勧奨を実施 ・一部事業主の経営層から社員への早期健診予約勧奨 ・事業主の健診受診勧奨 ・健診予約システムの運用 ・利便性の高い巡回レディース健診の受診機会の提供 ・メルマガによる受診勧奨 ・ホームページによる周知活動	・経年で未受診者の存在。 ・一部事業主の受診勧奨不足。 ・被扶養者のメールアドレス/電話不明のため郵送のみとなる。 ・被扶養者自身のメールアドレスの入手困難 ・健診受診意識と病識の低さ	5
	3	婦人科検診	乳がん・子宮がん検診の受診率向上	全て	女性	18～74	被保険者,任意継続者	14,363	令和4年【乳がん】 ・社員：対象者1,512名 受診者936名 ・配偶者：対象者753名 受診者362名 ・任継：対象者2名 受診者0名0 ・計：対象者2,267名 受診者1,298名 受診率57.3%(昨年度54.7%) 【子宮がん】 ・社員：対象者1,512名 受診者760名 ・配偶者：対象者753名 受診者292名 ・任継：対象者2名 受診者1名 ・計：対象者2,267名 受診者1,053名 受診率46.4% (昨年度44.0%)				・健康診断の実施率向上で婦人科検診の受診が増加した ・巡回レディース健診、契約医療機関で婦人科検診の同時受診の利便性が高まった ・女性疾患の意識向上 ・婦人科健診の補助金が高い ・補助金の利用の浸透	・婦人科検診はオプション選択の為実施が任意であること ・女性特有のがんの理解、病識が低い	5
	6	健康相談	有リスク者及び内服者の健康改善（重症化予防）	全て	男女	18～74	被保険者,任意継続者	3,571	令和4年度 実施者数：1072人 電話：896名 対面：176名				・重症化プログラムの対象者の受診勧奨時に健康相談の勧奨を実施。専門職からの勧奨で参加につながった。 ・糖尿病腎症対象者は、参加勧奨をメールと電話で行い参加を促した。終了者がまだいないので成果についての評価はできていないが、医療管理下であっても生活習慣の改善のサポートでコントロール良好につながっていると考えている。	・生活習慣の改善が必要な人の利用を促せない ・対象者の病識不足。 ・事業主の健康意識の認知不足。	5
	8	歯科健診	虫歯予防・歯周病の予防と早期治療に医療費適正化。	全て	男女	0～74	加入者全員	1,102	令和4年度 集団健診実施 実施人数 434名 歯科健診センター 利用者 13名 合計 447名				インフルエンザ会場、集団健診会場での実施 無料の歯科検健診の提供	歯科検診の内容は簡易な検査のため効果が見えなかった	5
	1,3,5	禁煙プログラム	喫煙者数を減少させる。 呼吸器系疾患やがん罹患率の低減。	全て	男女	20～（上限なし）	被保険者	1,663	令和4年度 禁煙プログラム参加者30名 終了者数 15名 成功9名 失敗6名 継続中 15名 参加者20名のところ申込定員にすぐに達し追加10名、計30名で実施。				・禁煙プログラムは初の試みで、関心が高かったと思われる。 ・支援の手厚いプログラムの選定	・プログラムに入っても意識の低い対象者は一度も禁煙ができずに終了となるケースがある。禁煙プログラムを申込にあたり、意識が高い人が申し込めるようにするなど対策が必要。 ・プログラムの価値を伝えるために約50,000円のプログラムと掲載をすることも必要。 ・禁煙に取り組むためのメルマガ内容の工夫	4

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	取組内容			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	8	インフルエンザ予防接種補助金支給	接種者を増加させ重症化予防により医療費の適正化を図る	全て	男女	0 ～ 74	加入者 全員	3,957	令和4年度（令和5年3月末） 対象者数：7,208名 接種者数：1,205名 接種者内訳 社員 594名（提携＋個人） 被扶養者 266名 子供 345名 接種率：16.7% ※対象者数は令和5年3月末の基本情報を用いた	周知の徹底。 補助額。	ワクチンの効果が不明	4
	8	インフルエンザ予防接種集団接種	接種者を増加させ重症化予防により医療費の適正化を図る	全て	男女	18 ～ 74	被保険者、任意継続者	3,536	令和4年度 職場による集団接種：1,213名 対象者 4,595名（基本情報より） 接種率：26.4%	補助金3,000円（子供2回5,000円）を出して接種を促した 職場内で接種できる環境の提供	会場の確保と一部事業主の協力体制。 コロナ下でインフルエンザ罹患者の低下	4
	8	家庭常備薬斡旋	セルフメディケーションの強化	全て	男女	0 ～ 74	加入者 全員	-	令和4年度 事業中止	特になし	特になし	1
	1	コラボヘルス委員会	健診と保健指導の実施率の向上を図り、疾病予防するため事業主とともに健康状況に関する理解を深める。	全て	男女	18 ～ 74	被保険者	0	令和4年 1回 別途事業主訪問実施 各事業主 1～3回	6～8月にかけて各事業主に保健事業の説明に回った。各事業主別の健診・特定保健指導・再検査対象者についての説明を実施。理解を深めてもらった。	令和2年度から健康管理推進委員会と同時実施	5

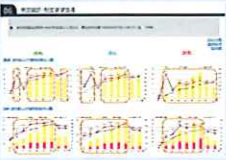
注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

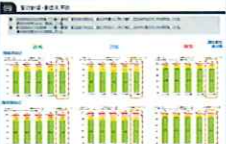
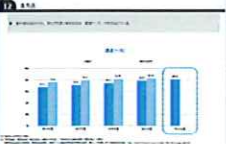
注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
疾病予防	-	-	-	～ -	-	-	-	-

STEP 1-3 基本分析

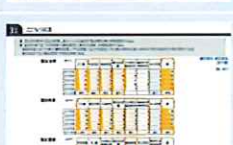
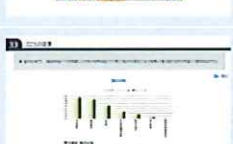
登録済みファイル一覧

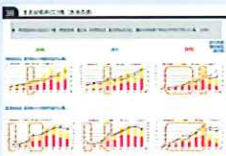
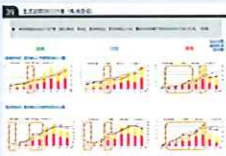
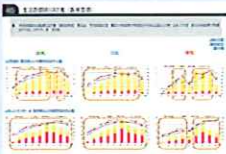
記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		特定健診受診率	特定健診分析	-
イ		特定健診_年齢階層別	特定健診分析	-
ウ		特定保健指導_対象者率経年	特定保健指導分析	-
エ		特定保健指導_2年経年比較	特定保健指導分析	-
オ		健診_腹囲BMI	特定健診分析	-
カ		健診_腹囲BMI_年齢階層別	特定健診分析	-

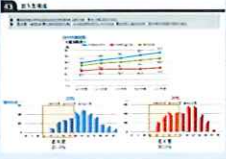
キ		ハイリスク者受診状況	健康リスク分析	-
ク		健診_5年前比較	特定健診分析	-
ケ		血圧_経年	特定健診分析	-
コ		血糖_経年	特定健診分析	-
サ		脂質_経年	特定健診分析	-
シ		後発品割合	後発医薬品分析	-
ス		新生物医療費_組合全体	医療費・患者数分析	-

セ		新生物医療費_被保険者	医療費・患者数分析	-
ソ		新生物医療費_被扶養者	医療費・患者数分析	-
タ		新生物医療費_被保険者男性	医療費・患者数分析	-
チ		新生物医療費_被保険者女性	医療費・患者数分析	-
ツ		新生物患者数_組合全体	医療費・患者数分析	-
テ		新生物患者数_被保険者被扶養者	医療費・患者数分析	-
ト		新生物患者数_被保険者男女	医療費・患者数分析	-

ナ		新生物患者数_被扶養者男女	医療費・患者数分析	-
二		問診_被保険者5年前比較	健康リスク分析	-
又		問診_飲酒量	健康リスク分析	-
ネ		問診_飲酒頻度	健康リスク分析	-
ノ		問診_喫煙	健康リスク分析	-
ハ		問診_睡眠	健康リスク分析	-
ヒ		問診_朝食抜き	健康リスク分析	-

フ		問診_就寝前夕食	健康リスク分析	-
ヘ		問診_運動習慣	健康リスク分析	-
ホ		問診_歩行身体活動	健康リスク分析	-
マ		メンタル医療費_組合全体被保険者被扶養者	医療費・患者数分析	-
ミ		メンタル医療費_被保険者男女	医療費・患者数分析	-
ム		メンタル患者数_組合全体	医療費・患者数分析	-
メ		メンタル患者数_被保険者被扶養者	医療費・患者数分析	-

モ		メンタル患者数_被保険者男女	医療費・患者数分析	-
ヤ		医療費19分類_組合全体	医療費・患者数分析	-
ユ		生活習慣病医療費_組合全体被保険者被扶養者	医療費・患者数分析	-
ヨ		血圧_年齢階層別	健康リスク分析	-
ラ		血糖_年齢階層別.	健康リスク分析	-
リ		脂質_年齢階層別	健康リスク分析	-
ル		歯科受診状況	健康リスク分析	-

レ		加入者構成	加入者構成の分析	-
□		加入者構成_平均年齢	加入者構成の分析	-